



当社グループは、最重要マテリアリティに「安全操業・安定供給」を掲げています。

「安全施策の徹底」を、企業価値向上の重要な基盤として、ガバナンス項目に意図的に組み入れており、

サステナビリティ中計においてKPIを設定して安全管理体制の強化を推進しています。

安全操業・安定供給

当社グループでは、「コスモエネルギーグループ企業行動指針」に第1章「安全で事故のない企業グループであり続けます」と示し、連結中期サステナビリティ計画に「重点項目G:安全施策の徹底」として「労働災害の発生防止」と「重大事故の発生防止」を目標に掲げて、安全施策を推進しています。

事故原因の究明や再発防止策の徹底に取り組んだ結果、2021年度は重大労災や重大事故の発生はありませんでした。また、労災件数は2020年度に159件に増加しましたが、2021年度は113件へと減少に転じました。安全施策を地道に積み重ねてきたことが労災

の削減という成果につながりました。

当社グループの中でも、製油所および工場部門においては、重大事故・重大労災発生件数0件を達成しました。製油所を保有するコスモ石油では、2022年度も継続して、休業労災度数率※・計画外停止率・入出荷停止日数について管理指標を設定し安全管理を実行するとともに、職場や作業環境の整備・OMS（操業マネジメントシステム）の運用を通じ、安全操業・安定供給に取り組んでいきます。

※「度数率」とは、100万延べ実労働時間当たりの労働災害による死傷者数で、災害発生の頻度を表します。

コスモエネルギーグループの 労災件数	2019年度		2020年度		2021年度	
	休業	不休業	休業	不休業	休業	不休業
業務上	13	85	33	95	20	60
通勤途上	11	13	12	19	12	21
合計	122		159		113	

（補足）業務上労災には、協力会社で発生した労災も含む。

品質確保～品質保証体制の強化

コスモ石油では、「顧客が要望する品質を満たす安全な商品を経済的かつ安定的に供給する」ことを目的に、「サステナビリティ推進委員会」を設置し、品質保証方針の決定と活動の推進を行っています。「サステナビリティ推進委員会」は、コスモエネルギーホールディングスのサステナビリティ戦略会議と連携し、当社グループとして、品質保証体制を確立しています。

コスモ石油では、重大製品（品質）事故の発生防止をKPIとして掲げ、品質管理活動に取り組みました。2021年度は、製油所・工

場における重大品質トラブルおよび不適合品出荷0件を継続しております。

なお、当社グループの一部製品について、試験方法や検査項目が適正に行われていなかったことが判明し、2022年7月13日に公表しました。本件については判明後直ちに是正するとともに、既に出荷された製品の品質には問題がないことを確認しました。また、再発防止に向けて、「教育の徹底」、「試験法管理の見直し」、「監査の強化」に取り組めます。

「特定認定事業者（スーパー認定事業者）」に認定

2022年8月、四日市製油所が「特定認定事業者（スーパー認定事業者）」に認定されました。本制度はIoT、ビッグデータの活用等、高度なリスクアセスメント、第三者による保安力の評

認定取得のメリット

項 目	従来 の 認定制度	スーパー認定制度
連続運転期間	期間固定 (2年、4年)	8年以下で自由に設定 (リスクに応じ事業者自らが期間を設定できる)
完成検査／保安検査方法	経済産業大臣の決められた方法	検査方法の自由度拡大 (事業者が設定)
機器の更新 (同仕様)	事前許可	事前許可が不要な範囲が拡大

上記により、従来よりも柔軟で効率的な事業運営が可能となり、国際的な競争力の強化にもつながります。製油能力が一番高く首都圏からも近い千葉製油所と、操業開始から78年を超える四日市製油所で取得できたことにも非常に大きな意味があります。

コスモ石油の製油所では、操業基盤の柱である操業マネジメントシステム（OMS）において、世界標準以上の保安レベルを達成すべく保安管理活動の実施と継続的な改善を推進し、保安力の向上に努めています。

今後も、グループ企業行動指針にて掲げている「安全で事故のない企業グループであり続ける」ことを実践し不具合を低減していくとともに、安全操業およびエネルギーの安定供給を通じてお客様の生活を豊かにしていけるよう貢献してまいります。



2022年8月に特定認定事業者に認定された四日市製油所



ドローン技術の活用

OMS（操業マネジメントシステム）

コスモ石油では、世界標準以上の安全操業・安定供給に向けて「Operations Management System」を2016年から導入しています。OMSは、製油所の操業基盤となる業務システムであり、3つのキーワード「やりきる」、「リスクベース」、「継続的

改善」に基づき活動しています。

OMS活動により不具合の防止および運転・保全レベルの強化を図ってまいります。

グループ会社の安全施策の徹底

コスモエコパワー

風力発電事業を手掛けるコスモエコパワーでは、風力発電所を安全に効率よく稼働させるために、定期的な点検、故障やトラブル時の対応、24時間の遠隔監視を実施しております。これまでの実績や経験などをもとに、故障箇所や故障時期を推定し、長期停止前に部品などを交換する予防保全に力を入れています。

丸善石油化学

丸善石油化学では「安全ナンバーワン企業を目指す」を経営方針の一つとしており、「安全は経営の第一原則であり企業の使命である。」と考えています。また、独自に掲げる行動基準

（CC10）の中でも、いかなる事故、災害の危険を予知し、その防止に努めることで、「無事故・無災害操業を継続」することを誓っています。

安全に係るすべての活動を「安全ナンバーワン活動」とし、千葉工場、四日市工場を始め、全社で保安防災、労働安全、物流安全における安全管理の一体的な推進を図っています。

2020年以降の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、その感染防止対策を講じながら安全管理を徹底し、大型定期整備も無事完遂し、安全・安定操業を継続しています。安全を常に最優先にし、引き続き安全・安定操業を継続してすべてのステークホルダーに応えていきます。